

# 腰壁シート ベリーウェイ

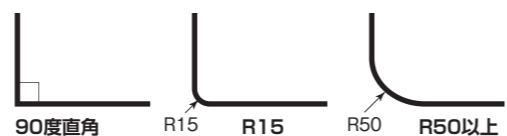
## 施工説明書

このたびは、フクビ製品 腰壁シート「ベリーウェイ」をお買い上げくださりまして有難うございました。  
下記の施工説明書をよくご覧の上、正しく施工を行ってください。

### ■設計・施工上の注意

- 本製品は、屋内の腰壁専用です。屋外には使用できません。
- 下地ボードに、はがれ、浮き、汚れ、ほこり等がある場合は必ず除去してください。また凹みがある場合にはパテ塗りとしーラー処理を行ってください。
- シートを貼るコーナー部分の形状は90度直角、R15、R50以上のいずれかとしてください。
- 接着剤、両面テープは、必ず指定品(弊社カタログ掲載品)をご使用ください。
- ピュアナガード用小口キャップは指定した接着剤(接着剤PPXセット)をご使用ください。併用はできません。
- 1人で持てない長さを施工する場合は必ず2人で作業を行ってください。
- 保管の際は、直射日光を避けて平らな場所に縦置きまたは平置きしてください。立て掛けると製品が変形する恐れがあります。

### ●コーナー部形状



### ■使用部材

呼称	色	形状	規格(mm)	梱包入数
ベリーウェイ(シート)			H900 × 13.5 × 15m	1巻
ベリーウェイ用見切			H20 × W6 × 長さ1,820	15本
ベリーウェイ用巾木			H60 × 11.8 × 長さ909	30本
ベリーウェイ用出隅見切	ミントブルー チェリーピンク サニイエロー グラスグリーン	 ※ウラ面側溝あり 溝(2本)	厚さ6 × 20 × 200	2本
ベリーウェイ用R15出隅見切		 ※ウラ面側溝あり 溝(5本)	厚さ6 × 20 × 200	2本
ベリーウェイ用入隅見切		 ※オモテ面側溝あり 溝(1本)	厚さ6 × 20 × 200	2本
ベリーウェイ用コーキング剤		 ※腰壁シートの色に合わせたコーキング剤をご使用ください。	320mℓ	1本
樹脂製コーナーガードピュアナガード		 別売部材 ●ピュアナガード用小口キャップ(2個入) ●接着剤PPXセット(1セット入) 材質: PVC+S-PVC 規格: 25×25×1,800mm(20本入) または 25×25×3,000mm(20本入)  ピュアナガード用小口キャップ (接着剤) 接着剤PPXセット (プライマー)		
両面テープ			巾5mm× 長さ20m	240巻

### ■指定接着剤

●フクビメント AE-1 ●使用箇所: ベリーウェイシート

組成	アクリル樹脂系エマルジョン型
標準使用量	350g/m <sup>2</sup>
壁下地	せっこうボード、合板
オープンタイム・貼付可能時間	裏面【手順5】②をご参照ください。
保管	5℃以上(凍結注意)
特長	非危険物で安全。環境対応の接着剤。初期接着力が良好。

※湿気の心配のあるモルタルには使用しないでください。

■接着剤PX2000 ●使用箇所: 下表参照

ベリーウェイ用見切・出隅見切・入隅見切・R15出隅見切	両面テープ・接着剤PX2000の併用施工
ベリーウェイ用巾木	PX2000

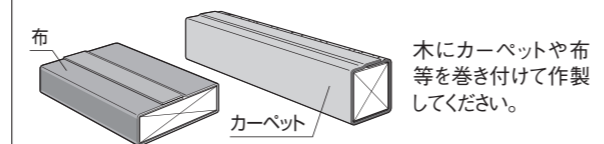
■接着剤PPXセット ●使用箇所: ピュアナガード用小口キャップ

セット内容	プライマー(接着剤強化剤)、高性能瞬間接着剤
オープンタイム	無し
特長	今まで接着しにくかった物を強力に接着。プライマーを使用することで、軟質樹脂同士などの接着が可能。

### ■使用工具、副資材など

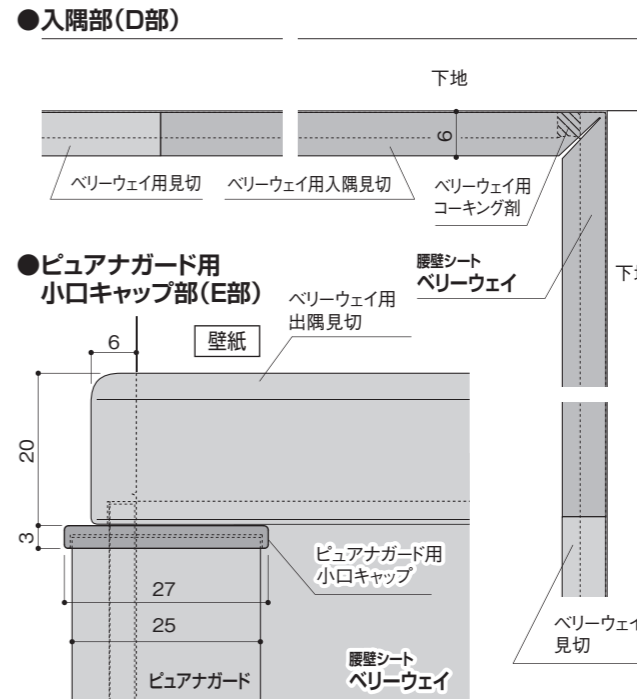
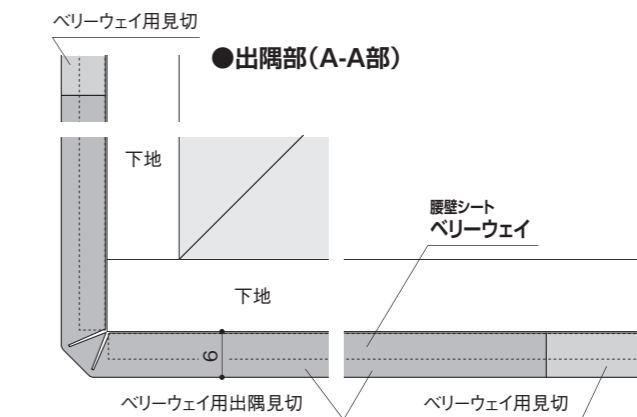
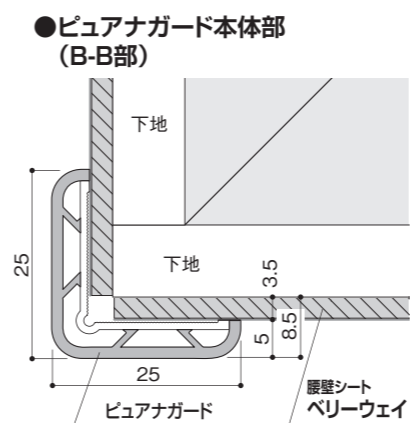
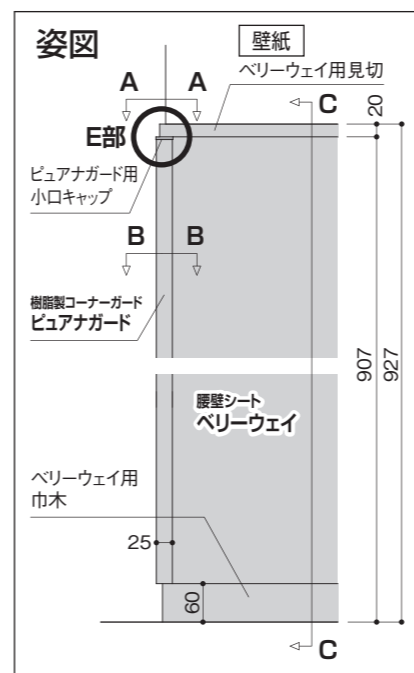
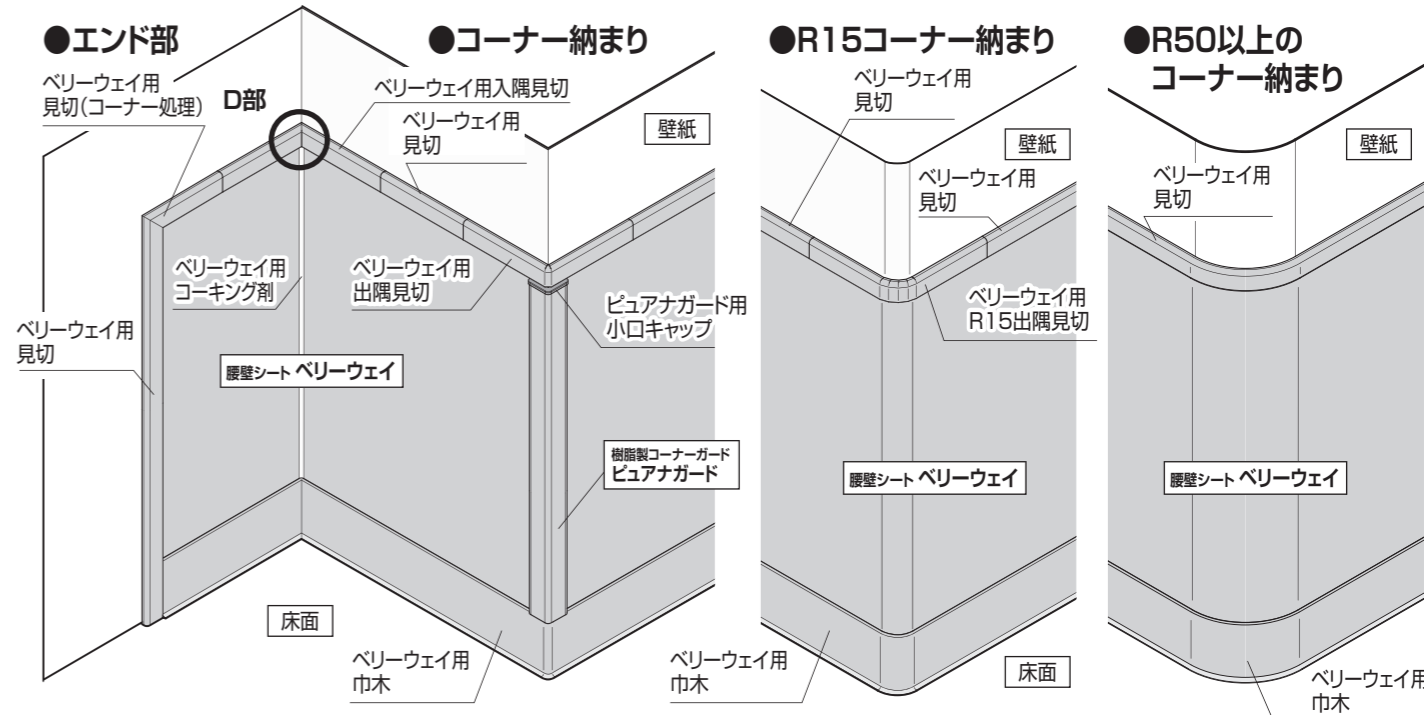
工具	カッター、メジャー、スキージ(クロス圧着用ハケ)、しごき棒※、ローラー、水平レーザー、パテペラ、ドライヤー(ヒートガン等)、のこぎり、養生シート、マスキングテープ、ウエス、バケツ、天然オレンジオイル系洗剤、エタノール
副資材	パテ(クロス仕上げパテ)、シーラー

※シートを圧着する際、「しごき棒」を準備することをおすすめします。



⚠注意 ●木のみをしごき棒としてシート圧着時に使用すると、シート表面を傷つける恐れがありますので、必ず保護となるカーペットや布などを巻き付けてください。

### ■参考納まり図



■ 施工手順

【手順1】材料の搬入・保管

- 室内の平坦な床面に保管してください。ベリーウェイは縦置きまたは平置きで保管とし、倒れないように注意してください。
- ※保管場所は前もって清掃し、砂や砂利等がないようにしてください。

【手順2】下地の確認、清掃

- 下地に汚れや傷、凹み等がある場合はパテ・サンダーで修整してください。パテ部には必ずシーラー処理を行ってください。

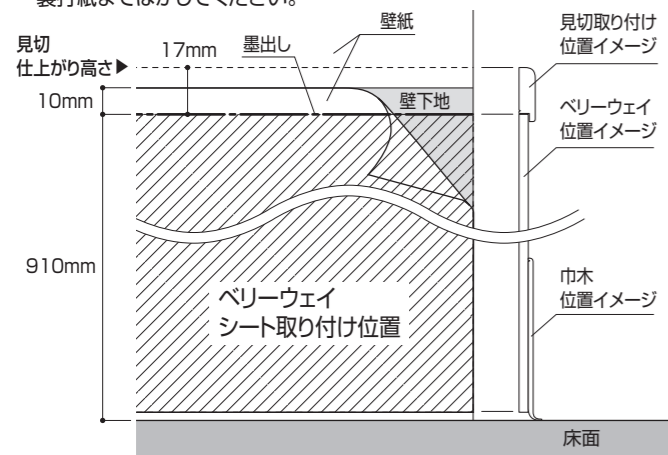
**注意** ●下地が十分に乾燥していることを確認した上で、下地に合わせた適切な下地処理を行ってください。

【手順3】割り付け

- 「仕上がり高さ(ベリーウェイ用見切の上端位置)」を設定します。また、出入口やドア周り、出入隅部を考慮して割り付けを行ってください。
- 基本、ベリーウェイのジョイントは基本平場に持ってこないように割り付けます。
- 出隅部(90度直角)、入隅部でシートの縁を切ります。(出隅部にはピュアナガード、入隅部はシートの縁切り部分を3mm程度あけて、コーキング剤を施工してください。)
- また、カットしたベリーウェイに巻き癖がある場合は仮敷きしてください。
- ※ミントブルーは柄に横線があり、ジョイント部で柄が大きくずれないようにご注意ください。

【手順4】墨出し

- 地面から910mmの位置に水平の墨出しを行ってください。
- ※壁紙が施工されている場合には墨出し線より10mm程度上側でカットし、裏紙までをはがしてください。



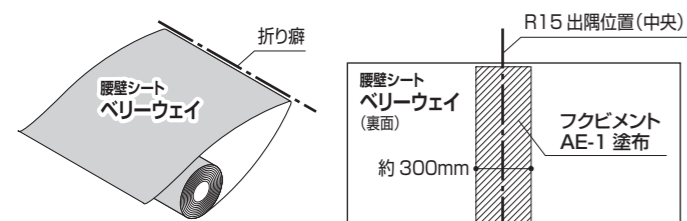
【手順5】ベリーウェイシートの貼り付け

① フクビメント AE-1 の塗布

- 「フクビメント AE-1」を付属の櫛バケで壁面に塗布してください。可能な限り縦目に揃えながら均一に塗布してください。(塗布量350g/m<sup>2</sup>)
- ※塗布の厚みや櫛目にムラがあると、接着不良やシート表面の凹凸の原因となります。

R15出隅の場合

- R15出隅を施工する場合は、シートの出隅位置で折り癖をつけた後に、「フクビメント AE-1」を塗布してください。塗布の幅は約300mm程度、櫛ゴテ2列分を目安としてください。



② オープンタイムをとる

- オープンタイムを取ってください。オープンタイムと貼り付け可能時間は下表を目安にしてください。

	オープンタイム	貼り付け可能時間 (オープンタイム後)
夏(気温25~35℃)	10~20分	約40分
春・秋(気温15~25℃)	15~25分	約50分
冬(気温5~15℃)	20~30分	約60分

※気温や湿度、通風により変わりますので、指触により確認してください。(接着剤が指に付着しなくなってから貼り付け作業を行った場合、十分な接着性能が発揮されませんのでご注意ください。)

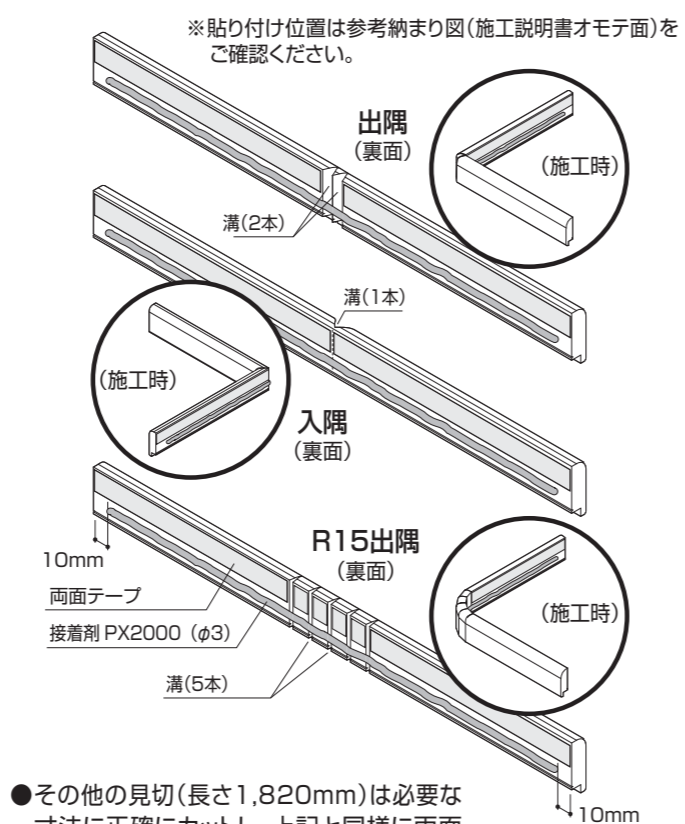
③ 腰壁シートの貼り付け

- 腰壁シートを墨出し線に合わせ貼り付け、ローラー・しごき棒等でエア抜きと圧着を行ってください。
- R15出隅部分の浮きが気になる箇所にはドライヤー等で加熱しながら納めてください。

**注意** ●加熱しすぎると光沢ムラが生じますのでご注意ください。

【手順6】役物・見切の貼り付け

- 出隅、入隅、R15出隅がある場合は、はじめに「出隅見切」「入隅見切」「R15出隅見切」を貼り付けます。役物・見切の施工は両面テープと接着剤PX2000で行います。
- 下図1のように両面テープを貼り付け、接着剤PX2000を塗布してください。(ビート塗布径φ3、小口端部から10mm離して塗布)



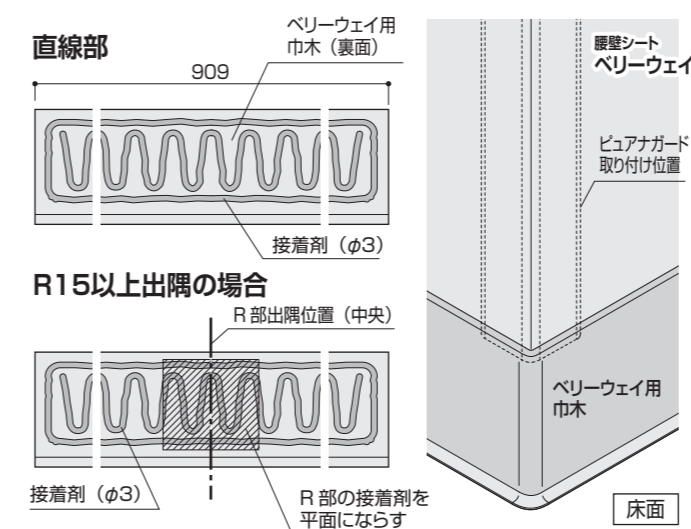
- その他の見切(長さ1,820mm)は必要な寸法に正確にカットし、上記と同様に両面テープを貼り付け、接着剤PX2000を塗布してください。
- R50以上のコーナーの場合は、見切をコーナーのカーブに沿わせて施工してください。

**注意** ●接着剤PX2000がはみ出した場合はすぐに拭き取ってください。  
●1人で持てない長さの見切を施工する場合は、必ず2人で作業を行ってください。

■ 施工手順

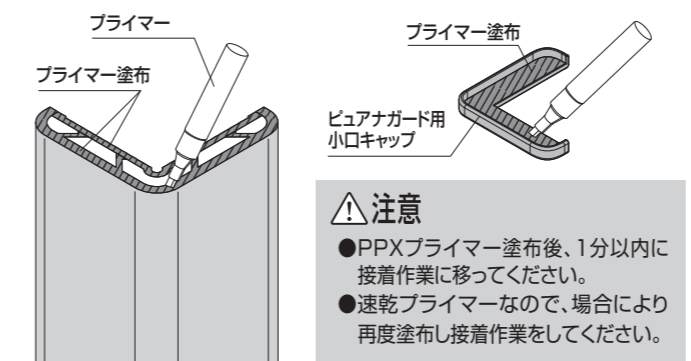
【手順7】巾木の貼り付け

- ベリーウェイ用巾木の貼り付けは「接着剤PX2000」を使用してください。
- 接着剤は下部のように塗布します。出隅部は巾木を通して施工してください。



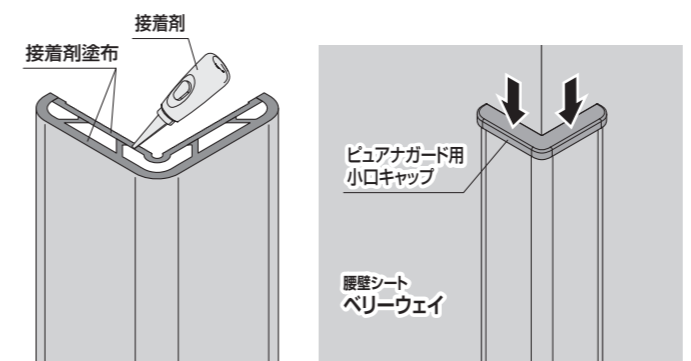
【手順8】ピュアナガード用小口キャップの取り付け

- ピュアナガード用小口キャップの取り付けには「接着剤PPXセット」を使用します。
- まず、プライマーをピュアナガード本体と小口キャップ両方の接着面に塗布します。(斜線部)



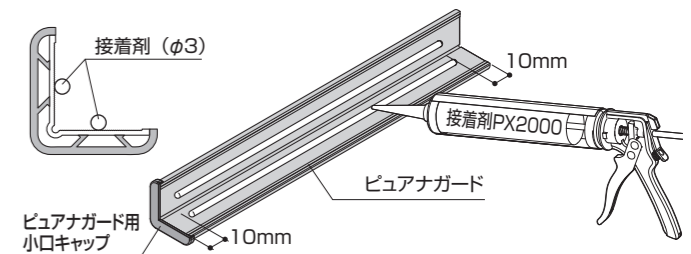
- 接着剤をピュアナガード本体の接着面に塗布し、すぐに小口キャップをピュアナガードの本体に取り付け、押さえます。

**注意** ●数秒で動かなくなり、やり直しがききませんので、慎重に位置合わせをしてください。  
●小口キャップを貼り付ける際に、定木がわりに壁コーナー部にあてがいながらすると作業がやりやすくなります。

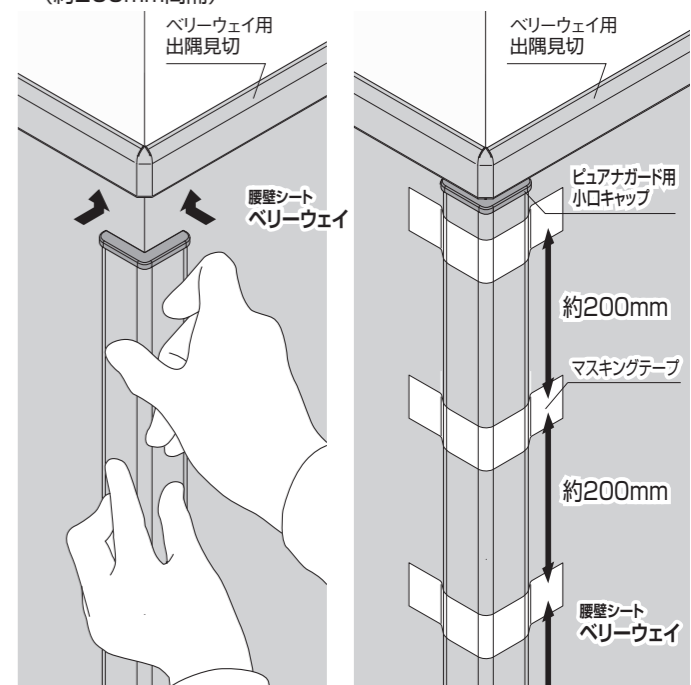


【手順9】ピュアナガードの貼り付け

- 出隅見切の下部から巾木上部までの長さ(現場合わせ)でピュアナガードをのこぎりでカットしてください。
- ピュアナガード(裏面)に接着剤を塗布してください。(ビート塗布径φ3)
- 接着剤のはみ出しを防ぐため、小口端部から10mm離して塗布します。
- 接着剤の塗布後すぐに、出隅正面から接着剤をつぶしながら本体を出隅部に取り付けます。その際に、出隅用見切下部にピュアナガードの小口キャップを突きつけ、位置決めしてください。



- 接着剤が硬化するまで本体をマスキングテープで仮固定します。(約200mm間隔)



【手順10】ベリーウェイ用コーキング剤の注入

- シートの入隅やドア周りなど隙間が発生した部分にベリーウェイ用コーキング剤を注入してください。コーキング剤の色はシートの色と合わせた色のコーキング剤の使用をおすすめします。

【手順11】清掃

- ベリーウェイに付着した汚れを拭き取ってください。水を含ませたウエス等でも取れない汚れは天然オレンジオイル系の洗剤で拭き取ってください。
- ※オイルのテカリが気になる場合はエタノール等のアルコールで拭き取ってください。



本社 / 福井市三十八社町33-66 ☎(0776) 38-8013 〒918-8585  
 札幌 盛岡 仙台 宇都宮 北関東 千葉 東京 西東京  
 神奈川 新潟 北陸 静岡 名古屋 京都 大阪 岡山  
 広島 高松 福岡 鹿児島 沖縄